

校訓
「友愛 英知 錬磨」
・友愛 友人に対する親愛の情を持ち友情を育もうとする態度
・英知 物事の本質を見通し、深く優れた知性を身につけるようとする態度
・錬磨 心身の健全な成長と学問を磨こうとする態度

学校教育目標 心身ともに健やかで、主体的に考え行動できる生徒の育成 ～生徒が将来に希望を持ち未来を拓くための学校教育～

「めざす学校像」
・生徒、保護者、地域から信頼される学校
・生徒と教師、生徒相互が信頼し自己存在感や成就感を実感できる学校
・心の居場所となる安心・安全で明るく、笑顔あふれた学校
・コミュニティースクールとして地域に信頼される学校

「めざす生徒像」
・自ら学び、よく考え、行動できる生徒
・感じる心や思いやりの心を持つ生徒
・礼儀正しく挨拶ができる生徒
・社会の一員として責任を持って行動できる生徒

「めざす教師像」
・教育に対する使命感や愛情を持って指導する教師
・教師としての誇りを持ち専門職として自ら資質・能力の向上に努める教師
・愛情ある指導で生徒・保護者・地域から信頼される教師
・チーム門司中の一員として互いに信頼し支え合う教師

研究テーマ
・「総合的な学習」を中心に据えたキャリア教育などにおける探求的な学びの充実（1/3年次）
・GIGA 端末を活用して、課題に対して考えを広げ、深める「協働活動」一人ひとりの学習状況に応じた「個別最適化学習」

カリキュラムマネジメント

- 探究活動の取組
・体験活動の実践を活かした探究活動の取組
・総合的な学習の時間を中心とした探究活動の充実
・キャリア教育との関連
- 小中一貫・連携教育の推進
・キャリア教育の取組
・防災教育の取組
・特別支援教育の取組
- 業務改善の取組
・働き方改革の推進
・校務分掌の見直しなどによる業務の平準化
・効果的・効率的な学校運営

- 心の教育
・道徳教育の推進
「教育活動全体を通して、内面に根ざした道徳性の育成」（新版いのち、北九州道徳郷土資料の活用）
・人権教育の推進
「人権尊重の教育、いじめ」の根絶」
（北九州市子どもつながりプログラム、明日への伝言板人権作品の取組を通した人権感覚の涵養）
○健康・安全教育
・危機管理
「様々な場面（火災、地震、津波不審者対応、Jアラートなど）を想定した避難訓練・防災指導
・健康・安全体力向上に対する意識の向上
・学校給食を活かした食育の推進
- 学習指導
ICT の活用（GIGA 端末の利用）
・授業改善の推進
「主体的・対話的で深い学び」
「わかる授業づくり5つのポイント」
・個に応じた指導の推進朝自習
「朝自習、放課後学習、少人数授業」
（基礎学力の向上、読書活動。学習アプリ）
・指導と評価の一体化
○キャリア教育の充実
・進路学習を通して「生き方」について学ぶ
「学校行事、総合的な学習の時間における公演、地域資源の活用」
・社会で必要となる礼儀・マナー指導
「挨拶、言葉遣い身だしなみ、時間を守るなど」
- 生徒指導
積極的な生徒指導
・組織的な生徒指導体制
「生徒指導主事を中心とした指導体制 報告・連絡・相談 と記録」
「生徒指導の四機能（自己存在感、共感的な人間関係、自己決定、安心安全な学校）」
・いじめ、不登校生徒、ネットトラブルなどの未然防止、早期発見、解決
「教育相談の充実、各種生徒アンケート（生徒アンケート、SUTEKIアンケート）の実施、SC、SSW、関係機関、家庭・地域との連携」
「不登校生徒支援 ステップアップルーム未来への扉など」
- 特別支援教育の推進
・ともに成長する生徒の育成
・校内支援体制の確立
「コーディネーターを中心とした指導体制の確立」
①校内委員会の充実②コーディネーターの役割
③実態把握④指導計画の作成⑤特別支援教育Cの定期的な活用⑥的確な就学相談
⑦関係機関との連携支援計画の作成
○部活動
・部活動ガイドラインに則った活動
・部活動の意義の再確認
○予算の適正執行、会計処理
・学年、部活動

今まで蓄積した教育実践

○服務について
・飲酒運転厳禁・体罰、不適切な言動の禁止・信用失墜行為の禁止・個人情報管理徹底漏洩防止など
・教育公務員としての使命感・倫理観を持つ

○業務改善
・働き方改革の推進（行事の精選・見直し 会議時間の短縮、部活動休養日の確保、時間割の工夫）
・業務改善推進校 tetoru フォルダ管理 電子採点 ICT の活用

安心・安全な学校づくり 危機管理・対応（リスクマネジメント クライシスマネジメント）

門司中学校区学校運営協議会 地域、関係機関との連携 新北九州市教育大綱 新北九州市教育プラン